

佐賀県立男女共同参画センター
佐賀県立生涯学習センター

☎ 0952-26-0011

📍 交通アクセス

✉ お問い合わせ

男女共同参画センター

生涯学習センター

DV総合対策センター

相談する

図書を借りる

視聴覚機材や
PCを借りるホールや研修室を
借りる[トップページ](#) > [男女共同参画センター](#) > [講座レポート](#) > [29年度](#) > [地域女性リーダー養成セミナー](#) > 平成29年度地域女性リーダー養成セミナーを開催しました

平成29年度地域女性リーダー養成セミナーを開催しました

「女性のための地域リーダー入門講座」～ワタシサイズの一步～

佐賀県立男女共同参画センターでは、地域や団体・グループなどにおいて、これからリーダーとして活動したい方や、リーダーとしてスキルアップを図りたい方（女性20名）を対象に、「女性のための地域リーダー入門講座」を開催しました。

今年度のテーマは、「ワタシサイズの一步」。「ワタシ（私）サイズのリーダーに向かって、自分らしい一步を踏み出す」ために、第1回目の11月18日（土）から最終回（第5回）の3月3日（土）まで、月1回のペースで学びを深めていきました。講座の様子を「講座レポート」にまとめましたのでご覧ください。

PDFデータは、こちらから↓↓



- ・ [第1回講座レポート\(777KB; PDFファイル\)](#)
- ・ [第2回講座レポート\(741KB; PDFファイル\)](#)
- ・ [第3回講座レポート\(1283KB; PDFファイル\)](#)
- ・ [第4回講座レポート\(887KB; PDFファイル\)](#)
- ・ [第5回講座レポート\(869KB; PDFファイル\)](#)



- ・ [チラシ（連続講座）\(1005KB; PDFファイル\)](#)
- ・ [チラシ（公開講座）\(1170KB; PDFファイル\)](#)

第1回 「女性力を地域づくりに」

講師：松田 美幸（まつだ みゆき）さん

（福岡地域戦略推進協議会シニアフェロー、内閣府男女共同参画会議議員）



平成29年度「地域女性リーダー養成セミナー」
女性のための地域リーダー入門講座 vol.01
 2017.11.18

「ワタシサイズの一步」

第1回「女性の力を地域づくりに」を開催しました

11月18日(土)「女性のための地域リーダー入門講座」が始まりました！
 今年のサブテーマは、「ワタシサイズの一步」。私らしい、私だからできる「私サイズの一步」を踏み出すために、5回の講座を通して、自分を見つめます。
 地域で感じる身近化した自分の問題を顕在化し、その問題に自分はどう関わることができるのか、25人の仲間と「思い」を「カタチ」にしています。

まずはじめに、男女共同参画センター(アバンセ)と野事城様より、一言ご挨拶。
 男女共同参画センター(アバンセ) 野事城様より、「私ご挨拶。女性のための地域づくりの場として、アバンセの講座を通じて、自分を見つめたい。アバンセの講座を通じて、自分を見つめたい。アバンセの講座を通じて、自分を見つめたい。」

2017年11月18日 13:30～16:30

第1回講師は、松田美香さん(福岡地域戦略推進協議会シニアフェロー)。
 ます、日本と世界の男女共同参画社会づくりの経緯をお話いただき、日本における男女共同参画の現状を知ることができました。日本の2017年シニアフェローシップ発表は、144ヶ国中114位。国連機関や学術的職業従事者に占める女性の割合が先進国と比べて著しく低いと松田さん。
 地域には、ジェンダー・バイアス(個人の性別に関する思い込み)による差別や、防災・減災への女性の参画が十分でなかったり、地域コミュニティの抱える課題など、様々な課題があります。松田さんからは、地域課題に取り組むワタシサイズの参画を通じて、女性が地域に参画することの大切さと意義を学びました。
 最後は、松田さんからの皆さんへ「あなたは、誰と、どんなことを、どんなチームで進めたいですか?」の問いかけ。皆さんの思いを、どんな「カタチ」になるか、楽しみです。

～講座の中から～
「気になるワード」
 ジェンダー・ギャップ指数
 スイスのジュネーブに本部を置く国際団体「世界経済フォーラム」が各国内閣女性の格差を数値化したランキング付したもの。2017年 日本は、144ヶ国中114位(経緯1位、教育74位、経済参画114位、政治参画123位)
(※経緯1位とは、世界経済フォーラムのトップ)

ジェンダー・バイアス
 後天的につくられた社会的性差(男らしさ・女らしさ)などによってつけられる認識の偏り、決めつけ、思い込みなど。また、性による差別や偏見を指す。アバンセ男女共同参画センター(アバンセ)より。

参加者の声 アンケートから～

- リーダーでも、色んな形のリーダーがいる、自分なりにできるリーダーになりたいと思う。
- 改めて女性の地位の向上の重要性をよく理解できた。また地域にリーダーの育成を促すこと、さらに色んな役割を担ってイノベーションを起こすことが重要だと思った。
- テーブル席には共感できる人ばかり、今のニーズにぴったり合っていた、今回の話を聞いて、とてもやる気スイッチが入った。
- なんとなく深かんでいた「リーダー」。今日は、その意味や自分がどこに果たす役割を再認識することができた。ありがとうございました。また、このメンバーで深く関わりたい。

アバンセ

第2回「ワタシを知る」

講師：間間 理(ききま おさむ) さん
(九州産業大学経営学部産業経営学科教授)

平成29年度「地域女性リーダー養成セミナー」
女性のための地域リーダー入門講座 vol.02
 2017.12.2

「ワタシサイズの一步」

第2回「ワタシを知る」を開催しました

12月2日(土)の講師は、間間理さん(九州産業大学経営学部産業経営学科教授)です。
 ～～ 間間さん、メッセージ～～
 今からの時代大切なことの一つは、「自分のことが分かる」こと。新しいことを始めるとき、「楽しさ」「やりがい」を感じられるかが大事です。「○○が言っているから」「流行っているから」では続きません。
 「地域を変える」も「社会を変える」人たちは、さまざまな困難から取り出し、イノベーションを起こします。初めは自分にとって大切なこと(自分にあったテーマ)を見つけるのができるが、困難を突破することにもつながら、リーダーになる上でも一番のポイントになります。「自分のことが分かる」と自分らしさを活かして、どんなことに関わることができるかを考えます。今日は、レゴを使って「自分らしさ」を見つけてみます！

12月2日(土)の講師は、間間理さん(九州産業大学経営学部産業経営学科教授)です。
 ～～ 間間さん、メッセージ～～
 今からの時代大切なことの一つは、「自分のことが分かる」こと。新しいことを始めるとき、「楽しさ」「やりがい」を感じられるかが大事です。「○○が言っているから」「流行っているから」では続きません。
 「地域を変える」も「社会を変える」人たちは、さまざまな困難から取り出し、イノベーションを起こします。初めは自分にとって大切なこと(自分にあったテーマ)を見つけるのができるが、困難を突破することにもつながら、リーダーになる上でも一番のポイントになります。「自分のことが分かる」と自分らしさを活かして、どんなことに関わることができるかを考えます。今日は、レゴを使って「自分らしさ」を見つけてみます！

～講座の中から～
「気になるワード」
 レゴ®シリアスプレイ®とは?
 レゴ®シリアスプレイ®とは、問題を解決するためのコミュニケーションツールです。各人の個性「心」で考え直し、個性で考え出したことをチームで考え、この相互作用が問題解決を効果的に促進します。
 LEGO® SERIOUS PLAY®は、遊びと学びの融合の中に、問題解決のプロセスを巧みに取り入れた、「新しい学びの道筋」といえます。大人でも子どもでも、世代や上下関係を超えて、参加できるのが特徴です。
 チームのメンバーが、自分の考えを表現します。また、他のメンバーから、多岐にわたって自分の考えに刺激を受けながら、最初のステップです。チーム全体が、このプロセスを共有することにより、各々の考えが、次第に深い、ダイナミックな思考へ発展し、共有することになります。
(※本会主催イベント、チームビルディング、アバンセ男女共同参画センター)

参加者の声 アンケートから～

- 自分の立ち位置、問題、目指すことが、ぼんやりと見えてきました。
- 自分やらなくてはいけない問題がわかってきた。
- ブロックも楽しかった。自分の心の思いが表現できた。誰か一人だけ存在することで、表現ができました。
- ブロック一つで、こんなに色々なことが分かるのかと驚くはかりです。出会えてよかったプログラムでした。ずっと体験したかったレゴシリアスプレイができて良かった。面白い自分が見つかった。
- 手と目と口を使って、自分のことを知ることができました！ありがとうございました。
- 向かい合えるのが良かった。

アバンセ



第3回「一人ひとりが認められる場をつくる」

講師：木村 航（きむら わたる）さん

(放課後クラブ三粒の種代表・ファシリテーター)

平成29年度「地域女性リーダー養成セミナー」
vol.03
2018.1.19

女性のための地域リーダー入門講座 「ワタシサイズ的一步」

木村さんの板書より

第3回「一人ひとりが認められる場をつくる」を開催しました

1月13日（土）は、木村航さん（放課後クラブ三粒の種代表）に、「ワタシサイズ的一步」を進めるための話し合いの場をファシリテートいただきました。

地域で「職場で」リーダーとして活動する上で大事なことは、「関わっている人たちが認め合える」「一緒にやろうよ」という気持ちになれる」という場をつくること。その一つの関わり方として、木村さんのようなファシリテーターという「役割」があります。グループの中で何かを求めたり、新しい何かをつくるときに、交えるという「役割」を持つ人です。

今日は、参加者同士の話し合いの中で、ファシリテーターの役割を考えながら、「私たちの問題・関心マップ」を作成しました。

ファシリテーター 木村 航（きむら わたる）さん

「私たちの問題・関心マップ」

このマップは、仲間の想いを聞き合うことを通して、それぞれの「ワタシサイズ的一步」が、「どこにつながっていくのか」「私が一歩踏み出すことで地域がどう変わるのか」を考えたものです。

まずは、個人作業で、「私の問題や関心」を書き出しました。問題がはっきりしていない人は、そのままだま自分で書き出します。「地域の中で考えていること」「自分の中で考えていること」どちらも書き出し、グループメンバーに、それぞれの「関心」と「何でそう思うのか」を伝えました。次に、書き出したものの「つながり」と「関連性」を見つけて、これをグループで実況でもう一回話し、話し合いを通して、「一番中心となっている私の問題は、これだ！」というものを選び出しました。

最後に、応用紙4枚を貼り合わせた大きな白紙に、全員で話し合い、つながりと関係性を表しました。マップには、子育て・高齢・働くこと・地域、それぞれのつながりと課題が表現され、それぞれが関わっていることが、見えてきました。

ファシリテーションとは？ ～講座の中から～
「気になるワード」

人々の活動が円滑に進めるよう支援し、うまくいかなかったり失敗するときに、要因による原因探求、アイデア創造、調整、学習等、あらゆる状況で活動を支援し促進していく働きを意味します。その活動を行う人がファシリテーター（Facilitator）であり、会場で見えれば様々な場に応じた役割です。

参加者の声 アンケートから～

- 話し合いの時間がしっかりあり、表（マップ）にして表すと大変わかりやすかった。
- ディスカッションがしっかりできた。
- 質疑をされたことで、たくさんの方と意見交換ができた。たくさんの方の思いを知ることができて、自分も気づきや新しい考えを持つことができた。
- 隣の中でイメージしていたものを書き出し、みんなの意見をまとめるのが簡単しやすい。
- 話をすることは苦手ですが、質問に答えていくうちに自分の考えに気付いた。
- 次の活動につながるためのヒントまで得られれば良かった。

アバンセ





第4回【公開講座】「あなたの一歩が、地域・社会を変える」

【講演】「あなたの一歩が、地域・社会を変える」

講師：尾崎 えり子（おざき えりこ）さん（(株)新閃力代表取締役社長）

【トークセッション】

スピーカー：

内田 信子（うちだ のぶこ）さん（佐賀錦研究者）

大木 八重（おおき やえ）さん（株式会社ココオ商品開発部営業企画課課長）

小林 由枝（こばやし よしえ）さん（よりみちーション代表）

コメンテーター：尾崎 えり子さん

ファシリテーター：上野 景三（うえのけいぞう）（佐賀県立男女共同参画センター事業統括）



平成29年度「地域女性リーダー養成セミナー」(公開講座)

女性のための地域リーダー入門講座

vol.04
2018.2.17

「ワタシサイズ の一步」

第4回「あなたの一步が地域・社会を変える」を開催しました

2月17日(土)は、尾崎えり子さん(新聞労力代表取締役社長)に、「あなたの一步が地域・社会を変える」と題して、ご講演いただきました。尾崎さんは、よく「尾崎さんみたいにはならないで出来ません」と言われるそうです。「社会や地域の考え方は100人いたら100通り。私は、私が幸せになるやり方をやっているだけ。私サイズを他人と比較して、できない理由を探すのではなく、どうすれば出来るかもしれない!を探して欲しい。」とはじまりました。

2人の子育てをする中で、尾崎さんが地域に一步踏み出すきっかけとなったのは、「地域の中で頼る人がいない。」という危機感からでした。そこから、必死とつながる地縁をやりついでいとの思いが生まれ、後輩との縁がきっかけとなりました。尾崎さんは、「幸せ」と感じる地域や社会に向けて、さまざまな地域課題に取り組みしています。詳しくは、<http://shinsenyoku.com/>

「あなたの一步が地域・社会を変える」
講師 尾崎えり子(おさき えりこ)さん

トークセッション
「私が一步踏み出したとき」

一步踏み出した経緯をお持ちの3名の方に、それぞれの一步(ターニングポイント)をお話しました。内容は、報道の現場で管理職、同時にボランティアもやっていた。産後を機に伝説と伝説という夢のチャンスもやっていた。その頃、生活を支えてくれた奥さんが亡くなり、奥さんがスーパードクターでなくなくなってきていた。奥さんが亡くなった時、早期退職は、後半生をより良くするための利権。一步踏み出すための準備になった。大木さん:結婚、社内結婚、音休を取った。当時、音休をとることが普通ではなかった。夫の転勤が決まり、音休から復帰できなかった。その時、自分が仕事し続ける原動力になっていた。また、奥さんが亡くなった時、全てを自分が引き継ぐことになった。奥さんが亡くなり、全てを自分が引き継ぐことになった。奥さんが亡くなり、全てを自分が引き継ぐことになった。奥さんが亡くなり、全てを自分が引き継ぐことになった。

or あいちゃん慶園
～1期生&2期生～
「交流会」を開催しました

語るためのカード「ワタシサイズ」を使って、受講生の想いをシェアしました!
一歩に1歩、繋がっていきましょう!

参加者の声～アンケートから～

- 本日に話がマッチして、私も自分がここで暮らすにはどうしたら良いかと日々考えています。改めて、自分を見つめ直し、次のステップに進みたいと思います。
- 特に政策に関する女性情報は、とても重要だと思ふ。子育て支援や働き方改革を十分に政策に活かしてもらえば、社会はもっと、スピーディに変化していくように感じている。
- 1人1人の得意分野をニーズがあるところに活かす。不足するところは周りに補填、協力してもらうことで、1+1>2の相乗効果を生まれると改めて感じました。
- 私の生き方を明らかにしていくことが出来ました。自信をもつことで、生き生きと生きていきたいと思います。

コーディネーター(上野学園短期)より一言
「ワタシサイズ」の大ききやサイズは、人それぞれ。しかし、そのサイズは自分で決めなければならず、自分で決めるという一歩が必要になる。みなさんは、どんな私サイズを造りますか?

アバンセ

第5回「ワタシサイズの関わり方を考える」

講師：岸 智子(きし ともこ)さん
(福岡女子大学学び直し大学院プログラムコーディネーター)

平成29年度「地域女性リーダー養成セミナー」

女性のための地域リーダー入門講座

vol.05
2018.2.23

「ワタシサイズの一步」

第5回「ワタシサイズの関わり方を考える」を開催しました

11月から始まった「ワタシサイズの一步」も第5回で最終回。最終回は、岸 智子さん(福岡女子大学学び直し大学院プログラムコーディネーター)に、「ワタシサイズの関わり方を考える」をテーマに、私たちが次の一步を踏み出すためのアクションシートをしていただきました。

まずは、Points of youのカードを使い、「今日の私」や「今の気持ち」から、みなさんの「今の状態」を共有しました。次に、チームの力を活かすワークを体験し、一人では、できずに思っていたことが、仲間とすることでできることが伝わることを実感しました。

さて、今日のゴールは、「自分が何を大切にしているか、これから何をしたいのか?」を自分の言葉で明らかにすることです。「はたらき自分史」を作成しながら、振り返ります!

「はたらき自分史」をつくる!

「はたらき」とは? 辞書(大辞林)で調べると、「働くこと」、「仕事をすること」、「働くことに伴って生ずるもの」、「働くこと」などの意味が、ここには、自分が働いたことで、誰かに何かが生ずる」といった「はたらき」の意味が考えられています。

これまでの自分の「はたらき」を、できるだけ小さな単位からさかのぼり、その時の気持ちや印象も添えながら一覧表を作成。みなさん約10分、記憶を呼び起こすのに苦労されていました。5分ずつ、自分史を中心に「是年」に絞って書いてください。「是年のお話を聞いて感動した」など、次々に自分の「はたらき」を思い出されました。

グループでの共有です。グループのメンバーから、「感動に思ったこと」や「気づき」などを言葉に書いてもらい、プレゼントしました。もらった言葉を読み、メンバーの感想を聞きながら、「自分が何を大切に、嬉しいと感じていたのか?」「何に感動や誇りを感じていたのか?」など、自分では気づかなかった自分自身に気づき、「今後何を大切にしたいのか?」を具体的に考えることができました。そして、その大切にしてきたことから、自分は「これから(これから)何を大切にしたいのか?」「はたらきをするのか?」を書き留め、お互いにエールを贈りました。

最終に皆さんより、この講座での学びは、みなさんが今まで積み上げてきた「学び」をセーターをほどくように一旦ほぐして、みなさんの学びの糸に組み直す作業。つまり「学びほぐし」だったのではとお話いただきました。今まで地域・社会で活動してきたことを一旦ほぐし、ワタシサイズの一步の歩みを改めて振り返り、エールを贈ってくださいました。

Points of youって?

Points of youは、イスラエルのYaron Golden & Eilat Shariによって2006年に開発された、新しい視点を見出すことを促進するためのツールです。個人、プロフェッショナル、組織で活用できるツールで、様々な課題に対してワタシサイズ、楽しみながら取り組むことが出来ます。Points of youのHPより詳細をご覧ください。

参加者の声～アンケートから～

- 応援メッセージをもらって、自信がもてた。
- 自分を知ることで、自分の思考の中で、他者との違いなども分かった。
- 「何のために」に気付けたこと。
- 目的が明確になった。
- これからの「一步」を踏み出す勇気をもらえた。

上野学園短期より一言
この講座で学んだことを活かして、ぜひ、地域社会の中に女性の声を響けてください。そして、自分が自分の人生の主人であり続けるために、学び続けていってほしいと思います。

アバンセ



[戻る](#)

[アバンセとは](#) | [リンク集](#) | [公益財団法人 佐賀県女性と生涯学習財団](#)



佐賀県立男女共同参画センター
佐賀県立生涯学習センター

TEL : 0952-26-0011
FAX : 0952-25-5591

〒840-0815
佐賀県佐賀市天神三丁目2-11(どんどんの森内)

[交通アクセス](#)

[お問い合わせ](#)

開館時間

火曜～土曜日：8時30分～22時00分
日曜・祝日：8時30分～17時00分
(ホールは22時00分まで)

休館日

毎週月曜日(祝日も含む)
12月29日から翌年1月3日まで

[館内フロアマップ](#) >>

[施設利用の手続き](#) >>

[利用料金表](#) >>

[施設利用Q&A](#) >>

アバンセレストラン
「あいちゃん農園」
お問い合わせは
080-4312-4831

